

子育て通信

No.27号

H21.11.4.

常葉学園短期大学

こども総合研究センター

「今年も雪虫が飛び子しによ」と北海道にお住まいの知人から
冬の訪れを聞きました。「ユキムシ?」初めて耳にする名前なので、
どのような虫なのだろうかと、わくわくしながら早速パソコンへ!!
雪の妖精とも言われ、初雪の前に飛び、冬の到来を伝える小さな虫なの
そうです。この後、ニュースで雪の便りを伝えていました。あまりに小さくて、
白いふわふわが付いているので、本当に雪のよう見えていました。
静岡では見ることができませんが、急に冷えこんだ日には、
冬の到来を告げる自然からの贈り物に思いを寄せてみるのも、
素敵ですね。

こうでもか、もうそろそろ紅葉が色づきだしにしてしまうか?

もうすぐ 11月14日(土)・15日(日) 大学祭です!



常葉短大の大学祭には、子どもたちに
向けて様々な催し物を準備しています。

児童文化研究部(ピッポ)の学生による 人形劇は、
日々頃から自分たちで、お話を作ったり 人形を作ったりして活動し、
毎年大好評です。人形劇の他に 手遊びや パネルシアターも
行う予定です。 (11/14(土) 13:00 ~ 15(日) 10:30 ~ 13:30 ~)



子育て広場を行っている会場では、本科学生が遊びの場を
作って待っています。 楽器演奏や フリーマーケットなど様々な



企画していますが、きっとお母さんにも楽しいひと時を過ご
思ひます。お反対も誘って頂いて、皆様で秋の一日を
楽しんで下さい。

どうぞご家族皆さんでお越しください。お待ちしています!



お母さんの声

~ mother's voice ~



ほかのお母さん方も、日々がんばっていろいろななと尊敬しました。3人のお母さん...。とても想像できいくらい大変そうでした。でも、正直おかめでいま

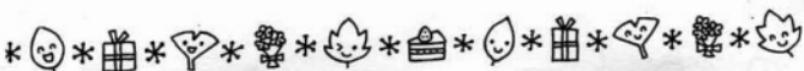


今日は人蔵か少ないこともあり、お母さんちの話を、う、くりじっくり聞くことができてよかったです。これから二人目を予定しているので、お母さんちの気持ちなど、参考になりました。生活のリズムの大切さを改めて感じました。



みんなの樂しそうな写真をみることができて、こちらもほほえましかったです。他のお母さんたちの生活のようすをきいて、参考にしていこうと思いました。今日はこともかずと親からはなれてあそびたので、こんなことははじめて」というふうにいたったうれしかったです。





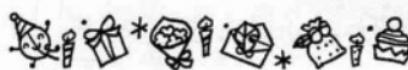
新型インフルエンザとは何ですか？

新型インフルエンザとは、季節性インフルエンザと抗原性が大きく異なるインフルエンザであって、一般に国民が免疫を獲得していないことから、全国急速なまん延により国民の生命および健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいいます。

今般、メキシコや米国等で確認された新しいインフルエンザ(H1N1)を感染症法第6条第7号に規定する新型インフルエンザ等感染症に位置づけ、感染を防止する様々な対応が国際的な連携のもとに始められています。

新型インフルエンザの症状などについて教えてください。

新型インフルエンザの症状は、突然の高熱、咳、咽頭痛、倦怠感に加えて、鼻汁・鼻閉、頭痛等であり季節性インフルエンザと類似しています。ただし性インフルエンザに比べて、下痢などの消化器症状が多い可能性が指摘されています。



新型インフルエンザを予防するにはどうしたらいいのですか？

ウイルス感染を予防のためには、手洗いうがいをしっかりとすることが大切です。

手洗いは、外出後だけではなく、可能な限り、頻回に行いましょう。石けんを使って最低15秒以上行い、洗った後は清潔なタオル等で水を十分に拭きよう。

また、ウイルスが粘膜を通して感染するため、極力鼻や口などを触らないようにしましょう。

咳やくしゃみの際の「咳エチケット」も感染防止の上では大切です。咳やくしゃみ等の症状のある人には必ずマスクをつけてもらいましょう。



必ずマスクを着用する必要がありますか？

マスクは、咳やくしゃみによる飛沫及びそれらに含まれるウイルス等病原体の飛散を防ぐ効果が高いとされています。咳やくしゃみ等の症状のある人にはマスクをつめましょう。

一方で、予防用にマスクを着用するのは、混み合った場所、特に屋内や乗り物など換気が不十分な場所では一つの感染予防策と考えられますが、昌では、相当混み合っていない限り着用する効果はありません。

咳や発熱などの症状のある人に近づかない、人混みの多い場所に行かない、手指を清潔に保つといった感染予防策を優先して行いましょう。

今回の新型インフルエンザの病原性は季節性インフルエンザと同等という報道がなされていますが、心配しなくてよいということですか？

現時点では、ウイルスの感染力やウイルスがもたらす病原性等について未解明な部分がありますが、今回の新型インフルエンザについては、季節性インフルエンザと同様に感染力が強いものの、多くの患者が軽症のまま回復しているとされています。一方で、糖尿病や喘息等の基礎疾患がある方等を中心化する例が報告されています。

また、ほとんどの方は新型インフルエンザに対する免疫がないことから、慎重に対応する必要があります。

新型インフルエンザが流行しています。バランスの良い食事や、睡眠をとくなど、身近なことから予防を心かけましょう。



今月の絵本



『ぐきがさんとふへほさん』 岸田衿子
(福音館) にしむらあつこ
しかし「ぐきがさん」と「ふにゅふにゅ」
「ふへほさん」2人は一匹の猫と暮らしています
全てにわたくて正反対。でも仲良し。こんな夫婦で
いそうですね。それにも言いくらい名前ですね。作者は
詩人の岸田衿子さんです。



『だめよ、デイビッド!』 デイビッド・シャン
(評論社)

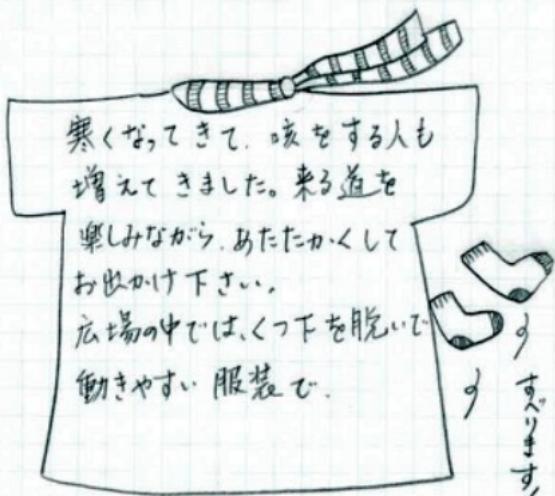


「だめ!」「やめなさい!」

親ったらこの言葉を口にしない日はないでしょう。

この本の主人公デイビッドもこう言われ続けて
元気な子です。作者デイビッド・シャン。

小さな頃の姿なのでしょうね。そしてラストは
胸にしみてきます。



寒くなってきて、咳をする人も
増えてきました。来る道を

楽しみながら、あたたかくして
お掛け下さい。

広場の中では、くつ下を脱いで
動きやすい服装で。



大学の
図書館で本を読む
ことができます。
詳しくは図書館員に
お尋ね下さい。

次回は
12月2日(水)です

